

平成31年度AO入試基本方針

工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）

趣旨・目的	<p>この世界を構成するすべての物質は周期表に記載された元素から成り立っています。この元素の集合体である結晶の構造をよく理解し、緻密に制御することにより無限の可能性を秘めた素材であるマテリアルが作られます。パソコンの中の電子部品から航空機までを構成するマテリアルは、世界中のさまざまな環境において人間が生活を営むために必要不可欠です。応用マテリアル工学コースの実施するAO入試では、こうした元素を制御するマテリアル工学に興味をもち、将来、国際的リーダーとなる技術者・研究者を目指す学生を、学力試験の結果のみならず学問への意欲・熱意を評価し選抜することを目的としています。</p>
募集人員	<p>4名 ※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（後期日程試験）の募集人員に加える。</p>
求める学生像	<ul style="list-style-type: none"> ・元素の性質、結晶の構造などに興味を持ち、本コースで積極的に学び、新しいマテリアル・材料をつくることを希望する学生 ・基礎学力があり、将来さらに大学院まで進学し、マテリアル分野の研究者や技術者として国際的なリーダーになりたいという志望を持つ学生 ・マテリアル研究の実践および発展に取り組むため、自ら積極的に実験・観察を行う学生 ・国際性豊かな応用マテリアル工学コースの中で、人を尊重することができ、留学生を含む他の学生と協調的に活動できる学生
出願資格・要件	<p>平成31年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの</p> <p>1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校又は中等教育学校を平成31年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 高等学校又は中等教育学校を平成30年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成29年4月から平成30年3月までに卒業した者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成29年4月から平成31年3月までに修了又は修了見込みの者 <p>2. 要件 次のすべての要件に該当すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 高等学校等で、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」のうち、「物理」又は「化学」を含む2つを履修している者 ただし、当該科目の履修が不可能な者については、当該科目を履修した者と同程度の学力を有する者とし、これに関する判断を、在籍する高等学校等の教諭が「個人評価書」に記載すること。 ② 十分な基礎学力がある者 ③ 合格した場合、入学を確約できる者

工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）

選 抜 方 法	<p>調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録，課題論文，面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。</p> <p>1 第1次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。</p> <p>2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。 さらに，平成31年度大学入試センター試験の結果も併せて総合評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題論文と面接：正確な科学的知識，論理的思考力，洞察力，作文能力，意欲，目的意識，実行力，適性を問う。 ・大学入試センター試験：基礎学力を問う。 <p>ただし，平成31年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が，以下の条件を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（520点）以上であること。 										
大学入試センター試験の教科・科目と配点	<p>i) 平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数 学：「数学Ⅰ・数学A」を必須とし，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。 ・理 科：「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から，「物理」又は「化学」を含む2科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択 <p>ii) 大学入試センター試験の配点 合格基準点算出に用いる大学入試センター試験の配点は，以下の表のとおりとする。</p> <p>なお，「数学」並びに「理科のうちの「物理」又は「化学」のいずれか得点が高い方」の2教科の合計点数400点を50点満点に換算して総合評価に利用する。</p> <table border="1" data-bbox="549 1487 1362 1603"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>数 学</th> <th>理 科</th> <th>外国語</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>点 数</td> <td>200 点</td> <td>200 点×2</td> <td>200 点</td> <td>800 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 大学入試センター試験の英語の配点については，筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用する。なお，リスニングを免除された者については，筆記試験のみ利用する。</p>	教科名	数 学	理 科	外国語	合 計	点 数	200 点	200 点×2	200 点	800 点
教科名	数 学	理 科	外国語	合 計							
点 数	200 点	200 点×2	200 点	800 点							